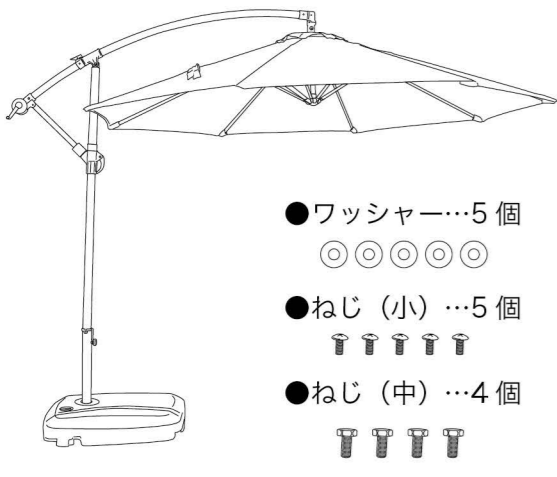
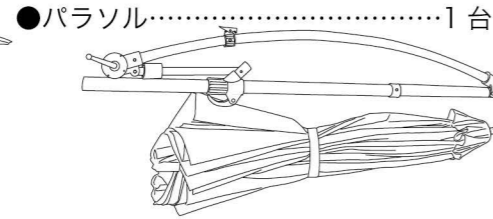


サンシェードパラソル 取扱説明書

セット内容



- フッシャー…5個
- ねじ (小) …5個
- ねじ (中) …4個



- パラソル……………1台
- 支柱……………1本
- ねじ (大) …1個
- 縦棧……………1本
- 横棧……………1本



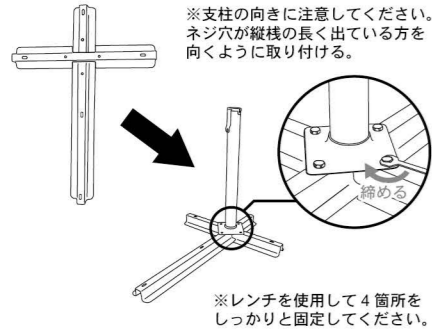
ご注意ください!

- レンチ (14mm)
- プラスドライバー

※取付工具は付属いたしません。

組み立て方法

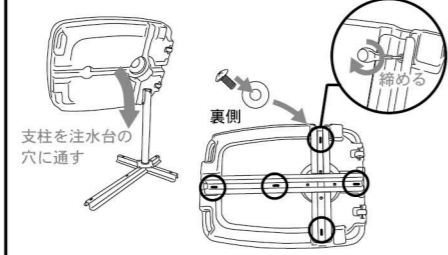
1 縦棧と横棧を十字に合わせ、支柱をねじ (中) でしっかりと固定する。



※支柱の向きに注意してください。ネジ穴が縦棧の長く出ている方を向くように取り付けます。

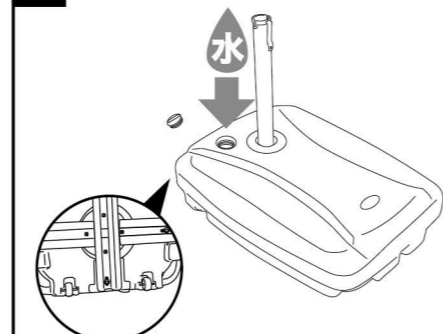
※レンチを使用して4箇所をしっかりと固定してください。

2 注水台の穴に支柱を下から通し棧と注水台をフッシャーをはめたねじ (小) でしっかりと固定する。



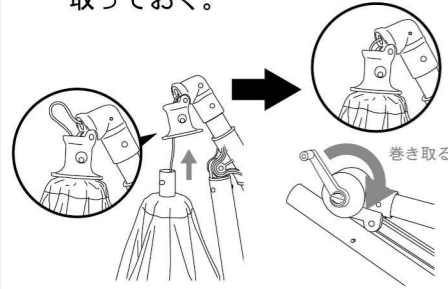
※ねじ (小) を締める際には5箇所を均等に締めてください。1箇所ずつだと棧が傾き、締めづらくなります。

3 注水台に水を入れる。



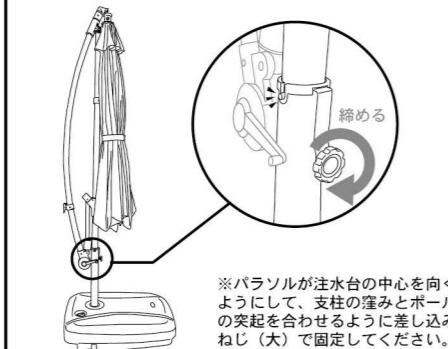
※ローラーが付いているので、水を入れた後も運ぶことが可能です。

4 パラソルの上部をはめ、ハンドルをUPの方へ回して紐を巻き取っておく。



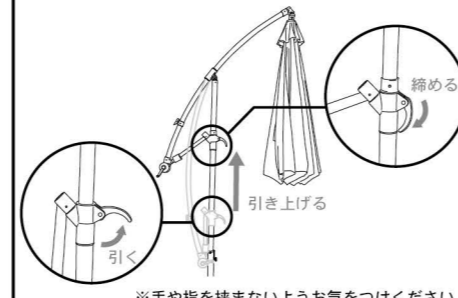
※紐を挟まないように気をつけてストッパーが飛び出るまでしっかりと差し込んでください。
※指や手を挟まないようお気をつけください。

5 支柱にパラソルを差し込み、ねじ (大) でしっかりと固定する。



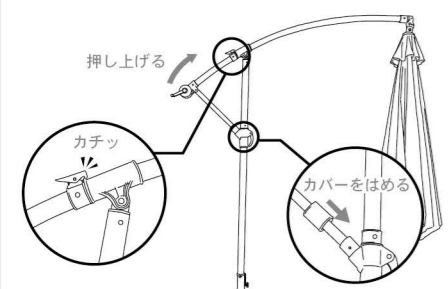
※パラソルが注水台の中心を向くようにして、支柱の窪みとポール突起を合わせるように差し込みねじ (大) で固定してください。

6 パラソルの留め具を外しポールのレバーを引き、レバー部分を上の黒いカバーまで引き上げてレバーを締めて固定する。



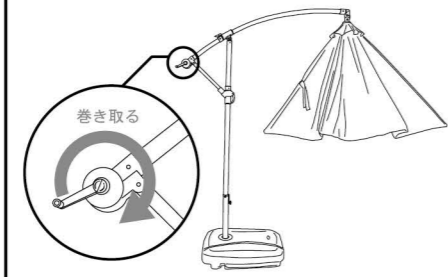
※手や指を挟まないようお気をつけください。

7 ハンドル部分をさらに押し上げポール上部とレバー部分の2箇所固定する。



※ハンドルの位置は上部のロックがかかるまでしっかりと押し上げてください。

8 ハンドルUPの方へ回して中の紐を巻き込みパラソルを開く。



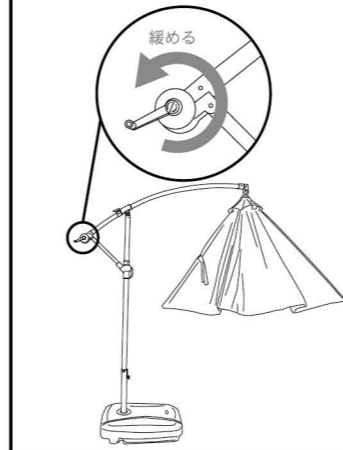
※ハンドルの位置が高いので踏み台をご用意していただくことをお勧めします。

9 完成。

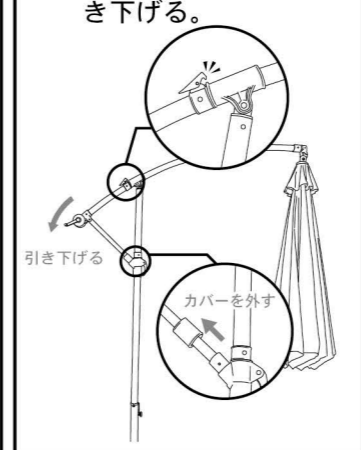


収納方法

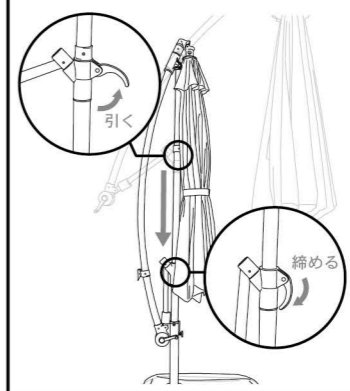
1 ハンドル DOWN の方へ回して中の紐を緩めパラソルを閉じる。



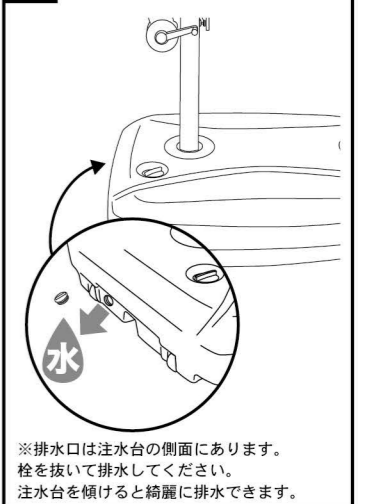
2 ポール上部のロックと、レバー部分のカバーを外しハンドル部分を引き下げる。



3 レバーを引き、止まるまでおろしてレバーを締める。パラソルは留め具でまとめる。



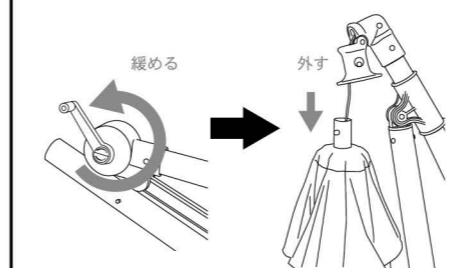
4 注水台の水を排水する。



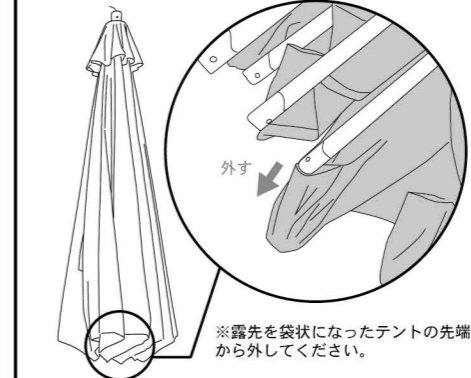
※排水口は注水台の側面にあります。栓を抜いて排水してください。注水台を傾けると綺麗に排水できます。

テント外し方

1 ハンドル DOWN の方へ回して中の紐を緩め、ポールからパラソル部分を外す。

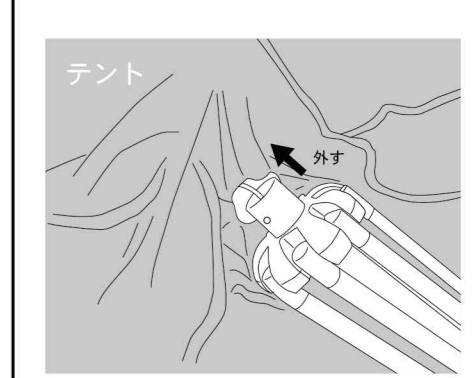


2 パラソルの露先をテントから8箇所全て外す。

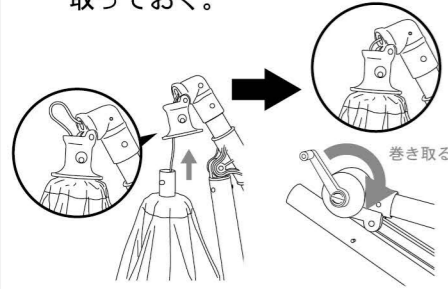


※露先を袋状になったテントの先端から外してください。

3 テントを捲りあげ、器具から外す。

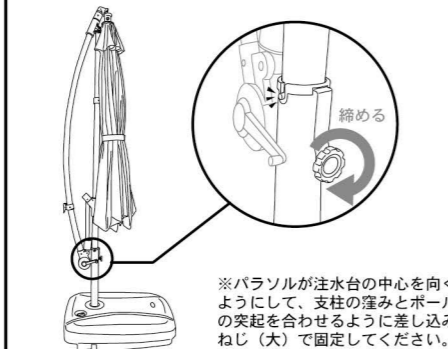


4 紐で繋がっているパラソルの器具の中心部分のパーツを外す。



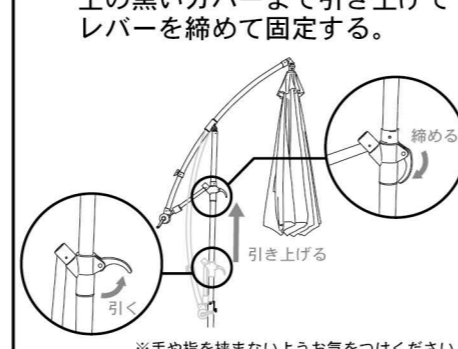
※マイナスドライバーのようなものをパーツの隙間に差し込み、テコの原理で外します。とても硬いのでお気をつけください。

5 さらにその中心のパーツも外す。



※マイナスドライバーのようなものをパーツの隙間に差し込み、テコの原理で外します。とても硬いのでお気をつけください。

6 外したパーツの中から、紐を引っ張り出して解き器具の上部から紐を引っ張り出す。



6 外したパーツの中から、紐を引っ張り出して解き器具の上部から紐を引っ張り出す。



テントを取り付ける場合は**6**から**1**の順に作業を行ってください。

取扱い上の注意

- 取り付け時、軍手の着用を推奨いたします。
- 人や物にぶつからないよう周囲には十分ご注意ください。
- 安全の為、2人以上で組み立てを行ってください。
- 設置・収納の際には手や指を挟まないように十分お気をつけください。
- 強風時のご使用は転倒や破損の恐れがございますので、お控えください。
- 製品にぶら下がったり、乗ったりしないでください。転倒や怪我、製品の破損の原因になります。
- 水分が付着したまま長時間放置いたしますと、カビやサビの原因になります。ご注意ください。
- 取付工具は付属いたしませんので、ご準備をお願いいたします。